

調査を基に町へ要望

各常任委員会では、平成24年に行った所管事務調査の結果を基にそれぞれ町政への要望事項をまとめ、町長へ提出しました。主なものを抜粋して紹介します。

総務常任委員会

■総務課の所管事務

- ①中長期派遣職員の受け入れについて、派遣職員が窓口などの直接住民と接する部門に従事する場合には、対応について十分な説明を行うとともに、配属先についても考慮していただきたい。
- ②発掘調査による事業進捗への影響が出ないように、発掘調査員の増員要望をしていただきたい。

■企画財政課の所管事務

- ①一般会計予算の状況について、膨大な事業費であり、複数年にわたり事業執行できる制度創設を大臣等に要望していただきたい。

■復興推進課の所管事務

- ①交通対策について、関谷地区JR鉄橋下の通行に不便を来しているの、その対策を講じていただきたい。また、岩手県北バスが宮古市内から荷竹地区まで運行しているが、豊間根地区まで運行するよう要望していただきたい。

■税務課の所管事務

- ①滞納の解消を図るため、個別徴収に努めていただきたい。

■消防防災課の所管事務

- ①消防団屯所を新設する場合には、各分団の希望を取り入れていただきたい。

教育民生常任委員会

■町民課の所管事務

- ①災害復旧に伴う工事車両等の増加が予想されることから、児童生徒の安全を確保するため、通学路の交通安全点検を重点的に行い、危険箇所がある場合は早急に安全対策が講じられるよう努められたい。
- ②現在、災害廃棄物の仮置き場とされている船越公園について、地域住民が安心して生活ができるよう公園周辺的环境整備に努められたい。

■国保介護課の所管事務

- ①仮設住宅における高齢者等の引きこもりや孤独死

防止のため、地域支え合い体制づくり事業の充実、強化が望まれることから、現在、各集会所に1名常駐している生活支援専門員を複数人配置するよう努められたい。

■健康福祉課の所管事務

- ①県立山田病院の早期再建を図るため、積極的な支援に努められたい。

■教育委員会の所管事務

- ①震災後、校庭や公園に仮設住宅が建設され、子どもたちの遊び場となる場所が少なくなった。体力向上やストレス解消のため、子どもたちが安心して自由に利用することができる運動場などの整備に努められたい。

産業建設常任委員会

■農林課の所管事務

- ①出荷調整施設などの維持管理は、指定管理ではなく農家に組合をつくらせて任せたい。
- ②集農化で効率的な運営の指導をしてほしい。
- ③農地の区画整理事業で整備する用排水路の流量はしっかりと確保してほしい。

■水産商工課の所管事務

- ①生コン等資材の不足について、事業に遅れが生じないように資材の確保に努めてほしい。
- ②水産加工場の復旧について、排水設備を整備しないことがないように努めてほしい。

- ③銀行や商店などを一つの場所に集約化して、コンパクトな商店街を早くつくってほしい。

■建設課の所管事務

- ①復旧・復興現場の作業員が宿泊できる施設を確保してほしい。
- ②人口減が見込まれることから、防災集団移転促進事業などを速やかに進めてほしい。
- ③各事業で施設を建設する場合は、県産材を利用してほしい。

■上下水道課の所管事務

- ①小谷鳥地区の簡易水道について、世帯数が少なくなるからといって地区の自主管理にするようなことはしないでほしい。